

# 校舎に活気戻る

## 公立小中学校で始業式

新宮市

新宮市内の公立小中学校は27日、授業を再開した。約1カ月の夏休みが明けて児童生徒たちが登校。静かだった校舎に活気が戻った。



夏休みの思い出を報告し合う生徒ら=27日、新宮市立城南中学校

各小中学校の通学路では「さわやか朝の声かけ運動」があり、学校職員、市職員らが児童らに「おはようございます」「気を付けて」と声を掛け、登校中の安全を見守った。

新宮市立城南中学校（中田善夫校長）では大掃除の後2学期始業式が開かれた。体育館で全校生徒の校歌斉唱後、中田校長は「今日は雲一つなく、素晴らしい2学期のスタート。みんなで元気に2学期を迎えることができようらしい」とあいさつ。

2学期の終業式を、目を閉じて想像するよう促した。充実した2学期を送るために、ノルマや課題をノートに書き出して時々チェックすること、

自分に言い訳をせずに取り組むことなどを心掛けるよう求めた。「まさに今日がスタート。2学期のマラソンのゴールは、12月21日の終業式のこの

## 新宮高校で夏休み明けAS

新宮市神倉の県立新宮高校では台風20号の影響で延期となっていた夏休み明けアセンブリー（全校集会）があった。前田成徳校長は、夢や目標を持ち、計画・実行することの大切さと反省の気持ちを持つ必要性を説いた。「時は金なり。時間の大切さをかみしめて高校生活を送って」と呼び掛けた。続けて「初心忘るべからず」の言葉を紹介し、目標に向けしっかりと歩

場所です」生徒会を代表して古根川華花さん（中3）が「充実した夏休みを過ごせましたか。2学期は文化祭をはじめとした皆さんの行事があります。城南全体で取り組んでいきましょう」とあいさつした。式に先立ち、和歌山県中学校総体バドミントン競技で好成績を収めた女子団体の選手らの表彰式があった。（西久保勢津子）

んでほしいと述べた。第100回全国高等学校野球選手権記念大会で準優勝した金足農業高校の姿を挙げ「一人一人が努力し頑張る姿に、地域の人や周りの大人、中学生は『あんな高校生になりたい』『応援したい』と思う。みんなにはその力がある」。台風が過ぎ、皆で元気に集まったことを喜び「みんなと共に新高を盛り上げたい」と話した。（孫人麻衣）